

文書データからの知識発見

2021/02/05

筑波大学大学院ビジネスサイエンス系 津田和彦



テキストマイニング技術



動詞の曖昧性

• 文の基本は、主語(名詞)+述語(動詞)

良い

宝くじに



当った

探し物が



見付かった



動詞の曖昧性

・ 文の基本は、主語(名詞)+述語(動詞)

 良い
 悪い

 宝くじに
 当った
 自動車に

 探し物が
 見付かった
 癌細胞が



テキストマイニング

1. 私は,学校の先生です.

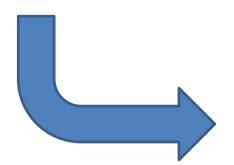
Keyword=(私, 学校, 先生)

2. 私は、学校の先生の父が居ます.

Keyword=(私,学校,先生,父)

3. 私は,大学の教官です.

Keyword=(私,大学,教官)



	私	学校	先 生	父	大学	教官	•••
文1	1	T	1				• • •
文2	1	1	1	1			•••
文3	1				1	1	•••
:		•		•		•	



テキストマイニング

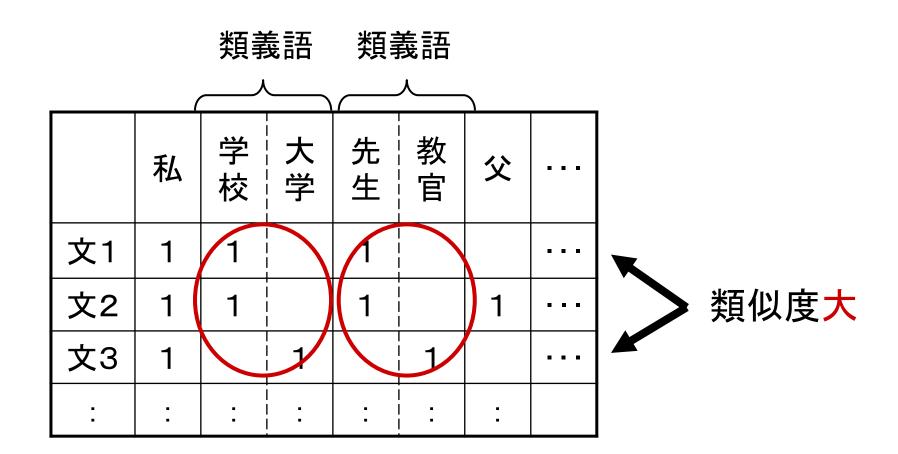
	私	学 校	先 生	父	大学	教 官	
文1	1	1	\bigcap				
文2	1	1	1	1			
文3	1				1	1	
:	:	:	:	:	•	:	



類似度大



テキストマイニング





テキストマイニングの評価



評価指標

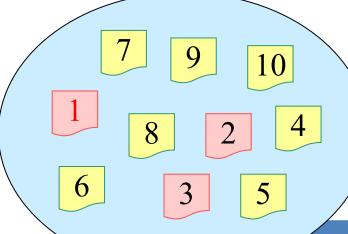
- Recall 再現率 $\frac{Recall}{Recall} = \frac{$ 検出した正解数 $}{全正解数}$
- Precision 適合率/精度
 Precision= 正解数
 検出した数
- F-measure F-尺度/F値

$$F-measure = \frac{2 \cdot precision \cdot recall}{precision + recall}$$

• 新奇性率



評価結果



1~3が正解で、7~10が誤り

	Recall	Precision	F- measure
1 2 3	1.00	1.00	1.00
1 2 3 5 7	1.00	0.60	0.75
1 3 7 8	0.67	0.50	0.57
2 3 5	0.67	0.67	0.67

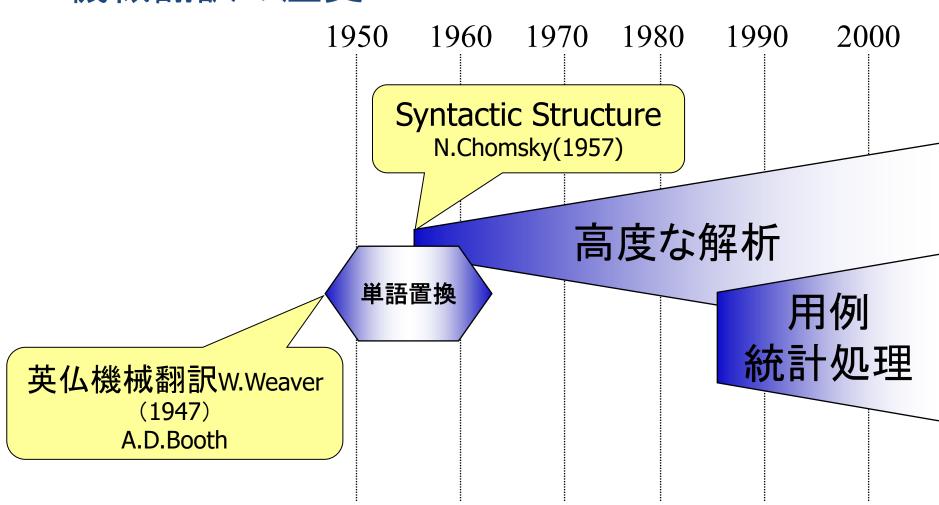


自然言語処理技術の歴史と基礎



言語処理の歴史

=機械翻訳の歴史





日本語の解析手法

理解

文脈解析

意味解析

構文解析

形態素解析

一背景知識との関連

(二語彙の関連

主語述語、係り受け

📜 単語切出し・品詞



格文法

・ 動詞を中心に、助詞により解析

正午に 時計台で 彼が 彼女を 待つ

